

イネミズゾウムシ防除薬剤の選抜

1 試験のねらい

イネミズゾウムシと本田初期害虫同時防除の基礎資料にするため、各種液剤のイネミズゾウムシ越冬後成虫に対する効果を検討したので結果を報告する。

2 試験方法

(1) 稲体浸せき試験

昭和61年6月2日に稚苗箱育苗のイネ苗の根部を3cm角に切りわけ、茎葉部を各薬剤の1,000倍液(マラソン50%乳剤は2,000倍液も試験)に10秒間浸せきした。イネ苗に付いた薬液の乾燥後に直径12cmのノウバウエル鉢に移植した。その後、薬液処理当日、処理3日後、処理7日後に塩化ビニール製の飼育筒をかぶせ、イネミズゾウムシ越冬後成虫を1鉢当たり20頭放飼した。放飼3日後に死虫率と1鉢当たり食こん数を調査した。試験は3反復により行った。

(2) 虫体浸せき試験

昭和61年6月23日に越冬後成虫を各薬剤の1,000倍液(マラソン50%乳剤は2,000倍液も試験)に10秒間浸せきし、虫体乾燥後、イネ苗の入った試験管に放飼した。放飼3日後に死虫率及び食こん数を調査した。試験は、1試験管当たり20頭を供試し、試験は3反復により行った。

3 試験結果及び考察

(1) 稲体浸せき試験

表-1に示すとおり、トクチオン乳剤、オフナック乳剤及びカルホス乳剤は、薬剤処理7日後放飼まで死虫率高く食こん数少なく効果が高かった。バイジット乳剤、パダン水溶剤及びトレボン乳剤は薬剤処理3日後放飼まで効果が高かった。ダイアジノン乳剤、マラバッサ乳剤及びブスミチオン乳剤は、薬剤処理当日放飼のみ効果が高かった。その他の薬剤は効果が低かった。

(2) 虫体浸せき試験

表-2に示すとおり、バッサ乳剤、トレボン乳剤、オフナックバッサ乳剤、パダン水溶剤、カルホス乳剤、オフナック乳剤及びマラバッサ乳剤は死虫率高く食こん数少なく効果が高かった。続いてバイジット乳剤、ダイアジノン乳剤、トクチオン乳剤及びマラソン乳剤は死虫率が高く、食こん数が比較的少なく、続いて効果が高かった。その他の薬剤は効果が低かった。以上の結果及び各薬剤のイネミズゾウムシ以外のイネ害虫防除への登録状況から、オフナック乳剤、カルホス乳剤、パダン水溶剤、トレボン乳剤などの薬剤がイネミズゾウムシ越冬後成虫に対し稲体浸せき試験及び虫体浸せき試験とも効果が高く、イネミズゾウムシ越冬後成虫と本田初期害虫との同時防除剤として有望と考えられる。

4 成果の要約

各種液剤のイネミズゾウムシに対する効果を検討した結果、オフナック乳剤、カルホス乳剤、バイジット乳剤、パダン水溶剤、トレボン乳剤などの各種液剤の効果が高く、これらの薬剤はイネミズゾウムシ越冬後成虫とその他の本田初期害虫との同時防除に使用できると考えられる。

(担当者 病理昆虫部 斉藤浩一)

表-1 各種薬剤のイネミズゾウムシに対する効果(稲体浸せき試験)

薬 剤 名	死 虫 率 %			鉢当たり食こん数		
	当 日	3 日 後	7 日 後	当 日	3 日 後	7 日 後
マ ラ ソ ン 乳 剤	35.0	6.7	0.0	41.7	191.3	375.0
〃 (2,000倍液)	26.7	0.0	8.3	81.7	308.0	343.0
ス ミ チ オ ン 乳 剤	86.7	11.7	1.7	35.7	104.3	347.0
エ ル サ ン 乳 剤	55.0	1.7	0.0	27.3	97.3	279.0
バ イ ジ ッ ト 乳 剤	100.0	88.3	18.3	26.7	25.7	153.3
ダイアジノン乳剤	96.7	16.7	0.0	36.0	110.3	345.0
ディブテレックス乳剤	16.7	6.7	0.0	87.0	252.3	345.0
キ ル バ ー ル 液 剤	1.7	0.0	0.0	252.3	313.0	359.7
ジメトエート乳剤	0.0	0.0	1.7	223.3	191.0	259.3
ト ク チ オ ン 乳 剤※	100.0	98.3	92.3	35.0	67.7	139.3
アリルメート乳剤※	0.0	6.7	1.7	290.7	223.7	351.3
マ ラ バ ッ サ 乳 剤	86.7	10.0	0.0	14.7	147.0	335.7
オ フ ナ ッ ク 乳 剤	98.3	100.0	80.0	14.7	19.0	75.7
カ ル ホ ス 乳 剤	98.3	98.3	71.7	22.7	23.7	64.7
バ ッ サ 乳 剤	6.7	3.3	0.0	59.7	182.0	365.7
サ ン サ イ ド 乳 剤	35.0	50.0	3.3	69.7	188.3	290.3
パ ダ ン 水 溶 剤	81.7	98.3	36.7	38.7	83.3	134.3
ト レ ボ ン 乳 剤	86.7	58.3	23.3	8.0	14.7	61.3
無 処 理	0.0	1.7	1.7	256.3	393.0	369.0

表-2 各種液剤のイネミズゾウムシに対する効果(虫体浸せき試験)

薬 剤 名	死 虫 率 %	食 こ ん 数	※印の薬剤はイネ害虫防除への登録なし。
マ ラ ソ ン 乳 剤	80.0	15.3	※印の薬剤はイネ害虫防除への登録なし。
〃 (2,000倍液)	66.7	44.7	
ス ミ チ オ ン 乳 剤	65.0	32.0	
エ ル サ ン 乳 剤	40.0	48.3	
バ イ ジ ッ ト 乳 剤	100.0	29.7	
ダイアジノン乳剤	100.0	20.0	
ディブテレックス乳剤	15.0	134.7	
キ ル バ ー ル 液 剤	11.7	115.3	
ジメトエート乳剤	26.7	104.0	
ト ク チ オ ン 乳 剤※	88.3	39.0	
アリルメート乳剤※	10.0	147.0	
マ ラ バ ッ サ 乳 剤	96.7	8.3	
オ フ ナ ッ ク 乳 剤	100.0	10.3	
カ ル ホ ス 乳 剤	100.0	9.3	
オフナックバッサ乳剤	100.0	1.7	
バ ッ サ 乳 剤	100.0	0.0	
サ ン サ イ ド 乳 剤	31.7	118.7	
パ ダ ン 水 溶 剤	100.0	6.0	
ト レ ボ ン 乳 剤	100.0	0.0	
水	11.7	152.7	